

作物統計調査

令和7年産てんさいの作付面積及び収穫量（北海道）

令和7年産てんさいの作付面積は前年産に比べ2%減少、
収穫量は生育の良かった前年産に比べ8%減少

【調査結果の概要】

1 作付面積

作付面積は4万8,000haで、前年産に比べ900ha（2%）減少した。

2 10a当たり収量

10a当たり収量は6,660kgで、前年産を470kg（7%）下回った。

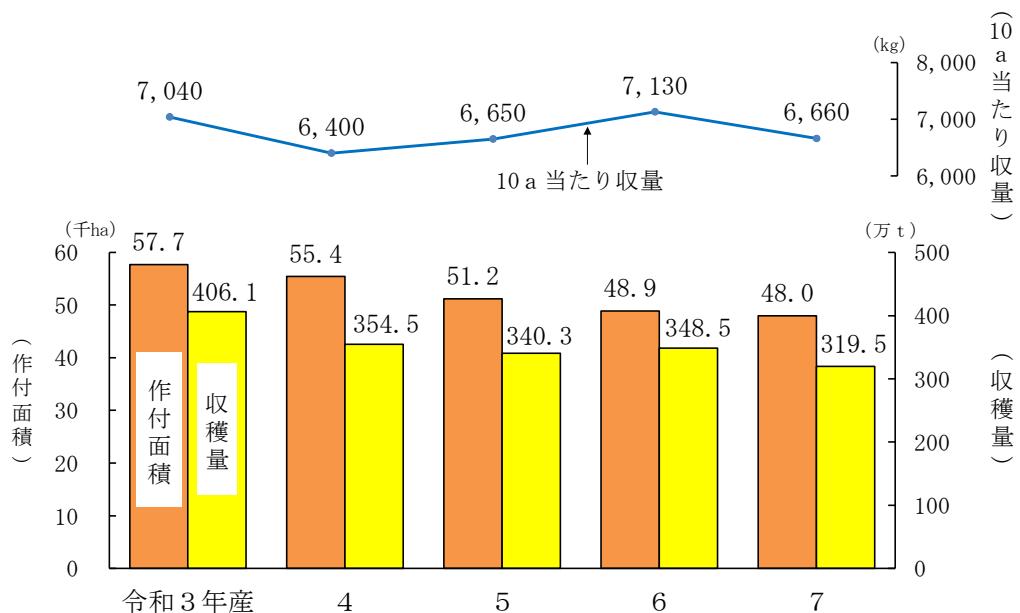
これは、生育の良かった前年産に比べ、高温・少雨により根部の肥大が抑制されたためである。

なお、10a当たり平均収量対比は98%となった。

3 収穫量

収穫量は319万5,000tで、前年産に比べ29万t（8%）減少した。

図 てんさいの作付面積、収穫量及び10a当たり収量の推移（北海道）



- 10a当たり平均収量は、前年産を起点とした過去7か年のうち、最高及び最低を除いた5か年の平均値である。

◎ 累年データ

てんさいの作付面積、10a当たり収量及び収穫量の推移（北海道）

区分	作付面積	10a当たり量	収穫量
	ha	kg	t
平成28年産	59,700	5,340	3,189,000
29	58,200	6,700	3,901,000
30	57,300	6,300	3,611,000
令和元	56,700	7,030	3,986,000
2	56,800	6,890	3,912,000
3	57,700	7,040	4,061,000
4	55,400	6,400	3,545,000
5	51,200	6,650	3,403,000
6	48,900	7,130	3,485,000
7（概数）	48,000	6,660	3,195,000

資料：農林水産省統計部「作物統計」

【統計表】

<https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files/data?sinfid=000040401220&ext=xls>

【調査の概要】

・面積調査

<https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/menseki/gaiyou/>

・作況調査（水陸稻、麦類、大豆、そば、かんしょ、飼料作物、工芸農作物）

https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kome/gaiyou/

【調査結果の主な利活用】

- ・食料・農業・農村基本計画における品目ごとの生産量や作付面積等のKPIの設定及び検証のための資料
- ・経営所得安定対策の交付金算定等のための資料
- ・農業保険法（昭和22年法律第185号）に基づく畠作物共済事業の適切な運営のための資料

【ホームページ掲載案内】

- ・本資料は、農林水産省ホームページの統計情報に掲載している分野別分類「作付面積・生産量、家畜の頭数など」、品目別分類「工芸農作物（さとうきび、茶など）」の「作況調査（水陸稻、麦類、大豆、そば、かんしょ、飼料作物、工芸農作物）」で御覧いただけます。

https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kome/#y14

- ・本資料の数値は概数値であり、確定した詳細な数値はホームページに掲載（令和8年4月予定）します。
- ・公表した数値の正誤情報は、ホームページでお知らせします。

【関連リンク】

農林水産政策関係ページ：農林水産省>組織別から探す>大臣官房

<https://www.maff.go.jp/j/kanbo/>

農業生産振興関係ページ：農林水産省>組織別から探す>農産局>甘味資源作物、いも類、そば、なたね

<https://www.maff.go.jp/j/seisan/tokusan/>

お問合せ先

◎本統計調査結果について

農林水産省 大臣官房統計部

生産流通消費統計課 普通作物統計班

電話：（代表）03-3502-8111 内線3680

（直通）03-6744-2044

◎農林水産統計全般について

農林水産省 大臣官房統計部

統計企画管理官 統計広報推進班

電話：（代表）03-3502-8111 内線3589

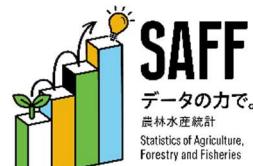
（直通）03-6744-2037



政府統計

政府統計の総合窓口
(e-Stat)

<https://www.e-stat.go.jp/>



SAFF

データの力で。

農林水産統計

Statistics of Agriculture,
Forestry and Fisheries